

「ひろしま未来教師セミナー」の第5回の受講者のアンケート結果及び感想等をお知らせします。

【アンケート結果】

(1月15日 91名回答) ※ 4:とても 3:まあまあ 2:あまり 1:まったく

<満足度>	4 : 80人	3 : 8人	2 : 2人	1 : 1人
<理解度>	4 : 71人	3 : 19人	2 : 0人	1 : 1人
<今後の見通し>	4 : 67人	3 : 23人	2 : 0人	1 : 1人



【受講者の感想】

【授業づくりの基礎①～豊かで深い学び～】

- ・ 国が目指す学びに沿って、広島市独自の教育が行われているのだと分かった。広島市が目指す教育を基盤として、それぞれの学校で、地域の実態や課題等に合った研究や実践が行われているのだと感じた。(大学3年)
- ・ 思いやりやたくましさ、主体的・対話的な学びの基礎になっていた。また、学びに向かう態度や学びの基礎を育てることが教育にとって大切なことだと感じた。(大学3年)

【授業づくりの基礎②～平和教育プログラム～】

- ・ 広島出身ではないので、小学6年生でしか平和学習について触れてこなかった。しかし、広島市は小学校1年生から取り組んでいることや、直接関連がなさそうな図画工作科の時間でも、平和教育ができることに驚いた。また、小学校1年生でも分かりやすく、平和の大切さについて学べるよいプログラムだと思った。(大学3年)
- ・ 自分たちがちょうど5・6年生のときに平和教育プログラムが行われていたことが分かった。このプログラムを進めていく中で、「児童・生徒の平和に関する意識実態調査」の質問内容(広島に原子爆弾が落とされた日時)の正答率が33.0%から75.3%まで大幅に上がっていてとても驚いた。平和への学びの大切さを感じた。(大学3年)

【授業づくりの基礎③～学習指導案の作成～】

- ・ 学習指導案の作成にあたり、児童一人一人の実態把握が不可欠であることがわかった。教育実習のときにも度々感じていたが、教材研究の大切さも改めて感じた。(大学3年)
- ・ 学習指導案の作成が苦手で悩んでいた。教材研究を深め、生徒一人一人の実態を目で見え感じ、それに対して何が必要になるのか考えられるようになりたい。また、生徒からの様々な質問にも答えられるようにしたい。(大学3年)

皆さんのアンケートの記述を第1回目から見ると、セミナーの回数を追うごとに、内容をより深く考えたり、実践につなげたりしている人が多くなっているのが分かります。今回は、アンケート用紙が3枚になった人もいました。今、セミナーを受けて感じていることは、記録として残ります。ぜひ、ご自身でも、これまでのアンケートを振り返ってみてください。きっと、ご自身の成長を感じることができると思います。セミナーもあと2回です。一緒に頑張ってください。

＜セミナーを受けて、今…＞

- ・ 学習指導案の書き方について、広島市教育センターHPの学習指導案を紹介されたので、確認していきたい。(大学3年)
- ・ 前回のセミナー受講後、豊かなコミュニケーション能力をもつ教師になるために、話し方や聞き方を中心としたコミュニケーション能力に関するオンライン講座に参加した。人とのコミュニケーションを意識して生活するだけでなく、相手に伝わりやすい話し方や、相手意識をもった接し方を心がけていきたい。(大学3年)